平成30年度　関東学生柔道優勝大会　大会要項（男子65回　女子24回）

１． 大　会　名　 平成30年度関東学生柔道優勝大会（男子65回　女子24回）

２．主 催 （社）全日本学生柔道連盟、関東学生柔道連盟

３．主 管 　関東学生柔道連盟

４．後 援 　関東柔道連合会、埼玉県柔道連盟

５．期 間 　平成30年5月20日（日）

 　開 場 ８：００ 開 会 式 １０：００ 試合開始 １０：２０

６．場 所 　埼玉県立武道館 上尾市日の出４-1877 TEL ： 048-777-2400

７．競技規則　 （１）参加資格

 　 ①（社）全日本学生柔道連盟の法人正会員たる柔道部の在籍者であり、かつ（財）

　　　　　　　　　　　　 全日本柔道連盟に登録した者。

 　②関東の国公私立大学又は短期大学などに在籍の学生。

 　③在学中、実業団その他の職域チームに属し、その試合に出場していない者。

　　　　　　　　　　 　④本大会への選手登録回数が４回を超えない者（ただし医学部、歯学部、獣医学部

　　　　　　　　　　　　および薬学部等の６年生学部・学科に所属する学生においては６回を超えない者）。

　　　　　　　　　　　 ⑤**2年生においては1年次の修得単位数が20単位以上の者とし、3年生においては2年次までの修得単位数が40単位以上の者、4年生については3年次までの総修得単位数70単位以上の者とする。但し、特例措置対象者を除く。（詳細については「単位修得報告書」のシート「運用方法」を参照）**

 　（２）チーム編成

　　　　　　　　　　　 ①男　　　子：１大学１チームとし、部長、監督、コーチ、主務各１名、選手１２

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名の計１６名以内とする。

　　②女　　　子：１大学１チームとし、５人制は部長、監督、コーチ、主務各１名と

　　　　　　　　　選手57Kg以下３名・70Kg以下３名（57Kg以下エントリー可）・

　　　　　　　　　無差別２名の８名以内とする。

３人制は部長、監督、コーチ、主務各１名と選手６名以内とする。

 （３）試合方法

　　　　　　　 ①男　　　子：試合は各チーム７名の点取り式によるトーナメント戦で行い、各試

　　　　　　　　　　　　　　合の選手配列は自由とする。

　　　　　　　　　　　 ②女子５人制：５名の点取り式によるリーグ戦およびトーナメント戦とし、各試合

　　　　　　　　　　　　　　　　　　の選手配列は、先鋒・次鋒は体重57Kg以下、中堅・副将は70Kg以

　　　　　　　　　　　　　　　　　　下、大将は無差別とする。

　　　　　　　　　　　 ③女子３人制：３名の点取り式によるトーナメント戦とし、体重無差別、選手配列

 は自由とする。

 ④１回戦及び対戦校の確定している２回戦のオーダーは、９時までに各試合場係へ

　　　　　　　　　　　　　提出すること。２回戦以降は、対戦校決定後１０分以内に提出すること。１０

　　　　　　　　　　　　　分経過後は、自動的に前回戦のオーダーとする。

 （４）審判規定

 　 ①国際柔道連盟試合審判規定による。(**2018年からの新ルール)**

**②審判は１審制とし、ケアシステムによるビデオ確認を行う。**

 　 ③判定基準は**「技あり」以上**、または「反則負け」とする。

 　 ④チーム間の勝負の決定は、勝者の多い方を勝ちとし、勝者同数の場合は内容差で

　　　　　　　　　　　　決定する。全て同一の場合は次の通りとする。

　　　　　　　　　　　　・男子および女子３人制：代表者１名を自由選出して代表戦を行う。（代表戦の判定基準は個人戦に準ずるものとする）。また延長戦の場合は、ゴールデンスコア方式にて勝敗を決定する。ただし両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、他の選手の中から自由選出し再試合を行い、勝敗を決定する。

　　　　　　　　　　　　・女子５人制：「引き分け」の階級の中から抽選で代表選手を選出し、ゴールデン

スコア方式により代表戦を行う。また上記代表戦において両者反則負け等で勝

敗がつかなかった場合は、再度抽選により他の階級から代表選手を選出する。

なお引き分けの階級がない場合は、両者反則負け等で勝敗が決していない階級

の中から代表選手を選出する。

※上記代表戦はスコアをリセットして行う。

また予選リーグにおいても代表戦を行い、各試合とも必ず勝敗を決する。

 　（５）柔道衣

　(公財)全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用する

　　　　　　　　　　　　こと。**男子1部校と女子5人制出場校においてはブルー柔道衣を要する**事とする。**ブルー柔道衣を要する女子チームは帯に白線のないものを使用**することとする。男子2部校と女子3人制においては、これまで通り白柔道衣に紅白帯を巻いて試合を行う。

　　　　　　　　　 （６）ゼッケン

 　 出場選手は必ず所定のゼッケンを柔道衣につけること。

　　　　　　　　　 （７）紅白帯は試合に出場する人数分を各大学で用意する。

８．全日本出場枠　 ＜男子＞

　　　　　　　　　　　　関東学生柔道連盟代表として10校を決定する。なお、１部8校と２部優勝校、準

　　　　　　　　　　　　優勝校を代表校とし、1部最下位校と２部優勝校で入れ替え戦を行う。男子の入れ替え戦においては1部最下位校がブルー柔道着、2部優勝校が白柔道衣を着用し試合を行う。

　　　　　　　　　 ＜女子＞

　　　　　　　　　　　　関東学生柔道連盟代表として５人制**７**校、３人制**５**校を決定する。ただし、５人

　　　　　　　　　　　　制への出場校が７校を満たさない場合は、その残数を３人制に付け加える。

※前年度の全日本学生優勝大会（女子26回）の優勝大学である山梨学院大学は

主催者（全日本学生柔道連盟推薦）となり、関東地区出場枠外となる。

９．選手計量　　 女子５人制出場校の先鋒・次鋒・中堅・副将出場者は計量を行う。

　　　　　　　　　　　場所：埼玉県立武道館第２会議室

　　　　　　　　　　　　　　時間：平成30年５月19日（土）

　　　　　　　　　　　　　　　　　午後５時３０分～午後６時００分（予備計量）

　　　　　　　　　　　　　　　　　午後６時００分～午後６時３０分（公式計量）

　　　　　　　　　　　　　　　　　＊申し込み時に当日計量許可願いを提出し受理された者は、試合当日の午前8時より公式計量を認めることとする。**なお提出については**

**所定のフォーマットを使用すること。**

10．表　　彰　 （１）1部、2部、女子５人制、女子３人制ともに優勝校、準優勝校、第三位校（２校）

　　　を表彰する。

 　（２）技術優秀選手（男子および女子３人制各４名、女子５人制は２名）を表彰する。

11．審 判 員 　全日本柔道連盟公認審判員ライセンス保持者を各大学に最低１名、最高６名まで依頼

　　　　　　　　　　する。なお、審判会議を５月20日（日）、９時より埼玉県立武道館第一会議室で行う。

12．参加申込 　（１）申込先 〒283-8555

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　千葉県東金市求名1番地　城西国際大学内

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　関東学生柔道連盟事務局　秋山修一

　 （２）申込締切日 平成30年4月27日（金）必着 ※期限厳守のこと

 （３）申込方法

　　　　　　　　　　　参加申込責任者は各大学の監督とし、関東学生柔道連盟のホームページ<http://kujf.jp>から平成30年度関東学生優勝大会参加申込用紙と単位取得報告書をダウンロードし、必要事項を記入の上sakiyama@jiu.ac.jpまでメールで送付する。単位修得報告書については、事務局へ申込締切日に合わせ郵送にて送付する。

 （４）参加費

 １チームにつき￥１５，０００とする（男女参加の場合は￥30,000）。併せて保険

　　　　　　　　　　　　料として選手１名につき１００円を徴収する。各大学は、合計した金額を４月26

　　　　　　　　　　　　日（木）までに下記口座へ必ず大学名で振り込むこと。尚、振り込みの確認が出

　　　　　　　　　　　　来ない場合は、本大会への参加は認められない。

 ＜振込先＞

　　　　　　　　　　　　横浜銀行 野庭（のば）支店 普通 ５０３０２２６ 関東学生柔道連盟

 （５）選手変更

 　 選手変更は、参加申込をしている選手が負傷欠場する場合は、医師による診断書

　　　　　　　　　　　　を提出することによって認める。また、特別な事情により大会を欠場する場合も

　　　　　　　　　　　　選手変更を認める。**選手変更については所定のフォーマットで行うものとし、**締

切は、大会前日の代表者会議終了時までとする。

13．組み合わせ ５月６日（日）１３時より、講道館新館2階教室において関東学生柔道連盟役員立ち

会いのもと、抽選により行う。尚、各大学関係者の立ち会いは自由とする。

14．代表者会議 代表者会議を５月19日（土）１７時３０分より埼玉県立武道館第一会議室にておいて行う。

 試合上の注意事項の伝達、プログラムの配布等を行うので必ず参加すること。

15．事故処置 主催者は、大会出場選手の傷害に対して、傷害保険に加入し、負傷の際には応急処置

　　　　　　　　　　 を施すが、それ以外の責任は負わない。尚、選手は、当日保険証（コピー不可）を

 必ず持参すること。

16．大会事務局 　　〒283-8555

　　　　　　　　　 　 千葉県東金市求名（ぐみょう）1番地

　　　　　　　　　　　城西国際大学内　関東学生柔道連盟事務局　担当　秋山修一

　　　　　　　　　　 TEL　 ：0475－55－8800（大学代表）

　　　　　　　　　　 E-mail ：sakiyama@jiu.ac.jp

17．そ　の　他　　《弁当斡旋について》

　　　　　　　　　　　事務局にて弁当の斡旋を行う。希望する大学は、大会申込データ内の「弁当注文」シートに必要事項を入力し、申込に併せ提出すること。

注文数の変更は、原則として抽選会当日までとする。

料金については当日徴収するため、釣銭の無いよう準備すること。

また、ゴミ処理や飲食マナーなど、各大学において注意事項を遵守するよう徹底

すること。

《皮膚真菌症について》

　　　　　　　　　　　皮膚真菌症（トンズランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任におい

　　　　　　　　　　　て必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速

　　　　　　　　　　　に医療機関において的確な治療を行う。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、

　　　　　　　　　　　大会への出場を禁止する。（ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場

　　　　　　　　　　　を認める）

《脳震盪について》

1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の

許可を得ること。

1. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

　（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）

 　　 3.　練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

 　　 4.　当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を

　　　　　　　　　　　　　提出すること。

《会場設営・撤収について》

　　5月19日（土）17時より会場設営、大会終了後には撤収作業を行いますので、

参加大学の協力をお願いします。なお大会終了後に理事会を開催している関係で、

理事・事務局は撤収作業にあたれませんので、引率の先生方におかれましては指示

出しなど担当頂きますよう、ご協力をお願いします。

《個人情報取り扱いについて》

 提出された単位取得報告書については、関東学生柔道連盟事務局が大会参加資格の確

　　　　　　　　　　 認以外に利用することはありません。また、関東学生柔道連盟事務局内にて厳重に管

　　　　　　　　　　 理をいたします。

以　上